

分科会開催報告書

報告日 令和 6年 1月 18日(木)	報告者 吉武惇二
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ 酒井伴四郎の江戸勤務日記
開催日時 令和 6年 1月 11日(木) 午前 10:00~12:00	開催場所 金沢公会堂第2会議室
参加人数 古文書を読む会会員 男 9名 女 3名 合計 12名 (欠席者1名)	
<p>本日の学習会は、万延元年6月17日から28日までの12日間の日記を精読した。 職務の江戸の紀州藩邸での衣紋稽古即ち上役の衣装着用の練習助手務め以外の自由時間は、外食、芸事、江戸見物等であり、江戸生活の余暇を楽しんでいる。</p> <p>外出については赤坂、四谷といった近場から、上野、浅草方面その他へと行動範囲が広がってきた。例えば前回の回向院訪問、今回は芝の愛宕山、増上寺参詣、祇園牛頭天王社祭礼と神輿の揉み合い見物、江戸の天下祭り山王祭礼見物、泉岳寺の赤穂家臣47土墓お参り、上野寛永寺参拝、不忍池弁天参詣、浅草の浅草寺にも行っている。</p> <p>24日には紀州藩の分家伊予・西条藩の渋谷屋敷を訪ね御馳走になった。芝では犬の「くそ」を踏んだり、新宿の女郎部屋を見物したりもしている。</p> <p>なお1か月後の28日には従者の「為吉」が和歌山へ帰国したので、長屋の留守番や飯炊きは同僚の「直吉」と交代で務め始めた。</p>	
次回予定 令和6年2月8日(木) 10:00~12:00 場 所：金沢区民活動センターAB会議室 テーマ：酒井伴四郎の江戸勤務日記	